

ルーブリック

	観点	目標以上に達成 5	目標を達成 4	目標達成まであと少し！ 2	達成まで努力が必要 1
グループ	グループ発表	/		発表する人に偏りがあり、発表も途中で何度か滞る。時間のロスも生じている。	特定の人しか発表しておらず、スムーズに進行していない。準備不足の印象を受ける。
	内容 ×2	日本・中国・台湾の朝食の共通点、相違点について、わかりやすく紹介されており、さらに、その理由や背景、価値観などについても述べられている。プレゼン原稿についても、構成が非常にはっきりしているだけでなく、オリジナリティーが見られる。	日本・中国・台湾の朝食の共通点、相違点について、わかりやすく紹介されている。プレゼン原稿についても構成がはっきりしている。	日本・中国・台湾の朝食の共通点、相違点について紹介されているものの、内容が乏しく物足りない。プレゼン原稿についても構成がわかりにくく、紹介文の例もほとんど用いていない。	日本・中国・台湾の朝食の共通点、相違点について、1つ～2つしか紹介されておらず、わかりにくい。
	視覚資料 ×2	スライドや写真、グラフなど、視覚的な資料を効果的に活用し、非常にわかりやすい発表である。(色彩、デザイン、言葉が見る人を引きつけ、印象に残る工夫がある。)	全体的にスライドや写真、グラフなど、視覚的な資料を活用し、わかりやすい発表となっている。(レイアウト、色彩や文字サイズが見やすいよう配慮されている。)	一部スライドや写真、グラフなど視覚的な資料を活用している。しかしながら、データに適したグラフが作成されていないなど視覚的な資料が効果的に活用されていない。	/
個人	発表の態度 ×2	プレゼン原稿を見ることなく、常にアイコンタクトを保っている。さらに伝えたい部分の強調や、身振り手振りなど工夫しており、聞き手に配慮した発表になっている。	時々プレゼン原稿を見るが、アイコンタクトもできており、聞き手に配慮しようとして努力していた。	プレゼン原稿を読んでいることが多く、ほとんどアイコンタクトができておらず、聞き手への配慮を忘れることが多々あった。	プレゼン原稿をただ読み上げるだけで、聞き手とのアイコンタクトも全くない。
	発音 ×2	声調やピンイン（発音記号）に気をつけて発音しており、声も大きく明瞭で、伝えたい内容がよくわかる。	声調やピンイン（発音記号）の発音の正確さに少し欠けるが、大体声も大きく明瞭で、伝えたい内容はほとんどわかる。	声調やピンイン（発音記号）の発音の正確さに欠け、声も不明瞭で、理解できない部分があった。	声調やピンイン（発音記号）の発音の間違いがかなりあり、声も小さく不明瞭で、何を言っているかわかりにくかった。